

被災者支援に200万円

全管協寄付

賃貸不動産会社の全国組織である全国賃貸管理ビジネス協会(高橋誠一会長)は25日、昨秋の台風や記録的豪雨の被災者支援にと、200万円を県に寄付した。

強風で屋根が飛ばされるなど、会員会社が管理する賃貸物件も被災した。県民の力になろうと会員202社から計200万円の寄付金を集めた。

県庁防災危機管理部を訪れた同協会の山中操理事と熊野崇次長代理が「県民として何かしたいと寄付金を集めた。一日も早い復旧・復興に役立てていただきた

い」と目録を贈呈。同部の岡本和貴部長が「被災地の復興に役立てたい。住宅提供などで今後も力になってほしい」と受け取った。



寄付金の目録を贈った山中理事(右から2人目)と松浦さん(左)、熊野さん(右) 県庁